

野村世界業種別投資シリーズ (世界金融株投資)

運用報告書(全体版)

第13期(決算日2022年6月28日)

作成対象期間(2021年6月29日~2022年6月28日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2009年8月27日から2024年6月28日までです。
運用方針	世界各国の金融株を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞込みを行なった後、トップダウン・アプローチによる各国・地域のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、利益構造、財務内容などの観点から個別銘柄のファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国の金融株を主要投資対象とします。なお、優先株等普通株以外の株式、または当該企業に出資するために発行されるその他の有価証券に投資を行なう場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配	み騰	期中騰落	期中騰落			
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
9期(2018年6月28日)	15,604		300		1.6	3.5	98.8	—	9,459
10期(2019年6月28日)	15,357		280		0.2	1.3	98.7	—	4,569
11期(2020年6月29日)	12,366		140		△18.6	△18.6	97.1	—	3,009
12期(2021年6月28日)	18,595		440		53.9	58.1	95.2	—	6,822
13期(2022年6月28日)	19,707		510		8.7	8.8	97.6	—	7,751

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 * MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率	騰落	率		
	円		%		%	%	%
(期首) 2021年6月28日	18,595		—		—	95.2	—
6月末	18,363	△	1.2	△	1.3	96.9	—
7月末	18,176	△	2.3	△	2.3	96.7	—
8月末	18,837		1.3		1.2	95.9	—
9月末	19,044		2.4		2.2	95.0	—
10月末	20,394		9.7		9.8	98.0	—
11月末	19,412		4.4		4.2	96.0	—
12月末	19,997		7.5		7.8	95.6	—
2022年1月末	20,184		8.5		8.6	96.0	—
2月末	20,006		7.6		8.0	95.8	—
3月末	21,414		15.2		15.9	97.3	—
4月末	20,443		9.9		10.3	97.9	—
5月末	20,769		11.7		12.4	97.8	—
(期末) 2022年6月28日	20,217		8.7		8.8	97.6	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：18,595円

期末：19,707円（既払分配金（税込み）：510円）

騰落率： 8.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年6月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2021年6月28日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上 昇) 市場予想を上回る2021年4－6月期米企業決算を好感したこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）の結果を受けて量的金融緩和の早期縮小観測が後退したこと、FDA（米食品医薬品局）が一部の新型コロナウイルスワクチンを正式承認したことで、ワクチン接種が進捗すれば米経済活動の再開が進むとの見方が台頭したこと、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意したこと、市場予想を上回る7－9月期米企業決算などを好感したこと、米長期金利が上昇し、収益環境の改善が期待されたこと
- (下 落) ロシアによるウクライナへの軍事侵攻によって地政学的リスクが高まったこと、エネルギー価格の上昇が世界経済の成長を下押しする懸念が高まったこと
- (上 昇) FOMCが市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したこと、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと

（下 落）米金融政策の早期引き締めによる景気減速懸念が高まったこと、物価上昇が企業業績への重しとなり、景気後退リスクや銀行の貸し倒れコストの増加に対する懸念が高まったこと

○投資環境

当期の世界の金融株は、米長期金利が低下したことや、新型コロナウイルスの感染再拡大への警戒感などから下落して始まりましたが、その後、市場予想を上回る2021年4－6月期の欧米企業決算や6月のFOMCを受けた量的緩和の早期縮小観測の後退などを背景とした米株高にけん引され上昇に転じました。8月下旬に、FDAが一部の新型コロナウイルスワクチンを正式承認し、ワクチン接種の進展により米経済活動の再開が進むとの見方が台頭したことなども株価を下支えしました。

10月に入ると、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意したことや、市場予想を上回る7－9月期米企業決算などを好感し大きく上昇しましたが、FRB（米連邦準備制度理事会）やBOE（英中央銀行）が利上げに慎重な姿勢を維持したことなどをを受けて下落基調に転じ、11月下旬には、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大への懸念からさらに下落しました。

2022年1月以降は、FRBが金融政策の正常化を前倒して進めるとの見方が強まり米長期金利が上昇したことや、米国の主要都市において新型コロナウイルスのオミクロン株の新規感染者が大きく減少し、経済再開への期待が高まったことなどをを受けて上昇する一方、米大手金融機関の10－12月期決算で、今後のコスト増が業績の下押し材料になるとの懸念が広がったことなどから下落するなど振れ幅の大きい展開となりました。

2月中旬以降は、ウクライナ情勢の緊迫化を受けた世界経済の先行き不透明感を背景に下落し、3月上旬には、ロシアがウクライナへ軍事侵攻したことで、欧米を中心にロシアに対する経済制裁を強化する動きが広がり、地政学的リスクの高まりなどからさらに下落しました。エネルギー価格の上昇が世界経済の成長を下押しするのではないかと懸念が高まったことも重しとなりました。

その後、3月のFOMCで市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げが決定されたことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待などをを受けて大きく上昇しましたが、4月に入ると、米金融政策の早期引き締めによる景気減速懸念が高まったことや、物価上昇が企業業績への重しとなり、景気後退リスクや銀行の貸し倒れコストの増加に対する懸念が高まったことから下落基調となりました。

期末にかけても、5月の米国CPI（消費者物価指数）が4月と比較して加速したことで、FRBが金融引き締めを強化するとの見方が強まったことなどから下落基調が続き、当期において世界の金融株は下落しました。

一方、為替市場では、2021年9月下旬以降、米債務上限問題が先送りされたことや、米金融政策の正常化が意識され長期金利が上昇基調を強めたことなどから、米ドル高が進行しま

した。その後2022年3月以降は、エネルギー価格の高騰やサプライチェーン（供給網）の混乱などによる物価上昇に対応するべくFRBが金融引き締め姿勢を強める一方、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景に日米の金利差が拡大し、米ドル高が進行しました。当期においては米ドル高・円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 地域・国別配分では、米国、フランス、カナダなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としました。一方、オーストラリア、台湾などをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）、サウジアラビアなどを非保有としました。
- (2) 業種別配分では保険、貯蓄・抵当・不動産金融をオーバーウェイトとする一方、各種金融サービス、消費者金融などをアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、JPモルガン・チェース（米国）、バークシャー・ハサウェイ（米国）、バンク・オブ・アメリカ（米国）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

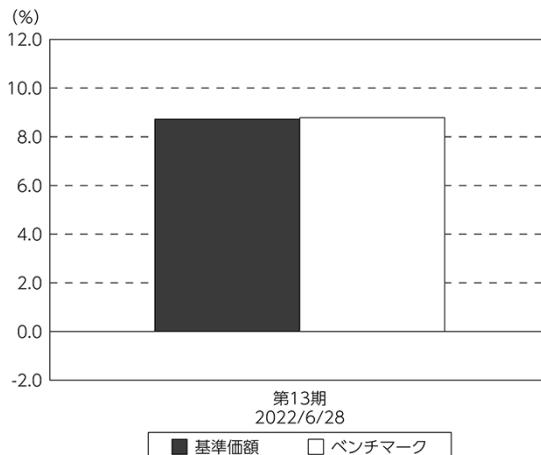
○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））が8.8%の上昇となったのに対して、基準価額は8.7%の上昇となりました。

（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った英国、インドネシアなどをオーバーウェイトとしたことや、ベンチマーク構成国から除外されたロシアを非保有としたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った消費者金融などをアンダーウェイトとしたことや、株価騰落率がベンチマークを上回った保険をオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース）です。

- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを上回ったチャブ（米国）、トラベラーズ（米国）、エーオン（米国）などをオーバーウェイトとしたこと、ベンチマーク構成銘柄から除外されたズベルバンク・オブ・ロシア（ロシア）などを非保有としたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったサウジアラビアやUAE（アラブ首長国連邦）などを非保有、台湾などをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った各種金融サービスなどをアンダーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを下回ったシティグループ（米国）などをオーバーウェイトとしたこと、株価騰落率がベンチマークを上回ったプログレッシブ（米国）などをアンダーウェイトとしたこと

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり510円とさせていたできました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第13期
	2021年6月29日～ 2022年6月28日
当期分配金	510
（対基準価額比率）	2.523%
当期の収益	510
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,707

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- (1) 米国経済は、労働市場や個人消費が堅調に推移する一方、企業は今後の展望に対して慎重な姿勢を強めています。また、急速な物価上昇を受けて金融政策の正常化を急ぐFRBは6月のFOMCで0.75%の大幅利上げを決定しました。さらに、パウエルFRB議長は7月のFOMCでも大幅利上げとなる可能性を示唆しています。今後もFRBは、継続的な利上げによる米国景気への影響など、経済データを注視しつつ金融政策運営を行なうと見られます。
- (2) 欧州経済は、6月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）速報値が5月と比較して大幅に低下しましたが、今後も、エネルギーなどの価格高騰が企業の景況感や消費者心理に与える影響を注視しています。また、足元の物価上昇に対応するためECB（欧州中央銀行）は、7月に0.25%の利上げを行ない、さらに9月には0.5%の追加利上げを行なう可能性を示唆しており、こうした金融引き締めが企業業績や景気に与える影響も注目されます。

・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、利益構造、財務内容などの観点から、グローバルに金融市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界の金融株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 地域・国別配分では、相対的に競争力のある金融サービスを提供する企業が多いことから米国をオーバーウェイトとする方針です。また、欧州は収益性が安定する保険会社や割安な銀行などを中心に選別し、オーバーウェイトとする方針です。一方、今後の業績の不透明感が高く、新型コロナウイルス感染拡大の悪影響が長引くと懸念される新興国のアンダーウェイトを継続する考えです。
- (3) 業種別配分では、株主還元に積極的な企業の多い保険をオーバーウェイトとし、銀行については相対的に収益環境が良好な北米やアジアの銀行を中心に選別的な保有に留める方針です。一方、中長期的な投資にふさわしい企業が乏しい各種金融サービスやインフレの高止まりによる家計の実質購買力低下の影響が懸念される消費者金融をアンダーウェイトとする方針です。高水準のインフレに対処すべく先進各国での金融政策の引き締めが想定される中、金利水準の変化などを通じた金融市場や景気への影響を考慮しながら銘柄選択を行ないます。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2021年6月29日～2022年6月28日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 326	% 1.650	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(155)	(0.787)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(155)	(0.786)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(15)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	13	0.064	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(13)	(0.064)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.033	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(7)	(0.033)	
(d) そ の 他 費 用	10	0.048	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.043)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	356	1.795	
期中の平均基準価額は、19,753円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

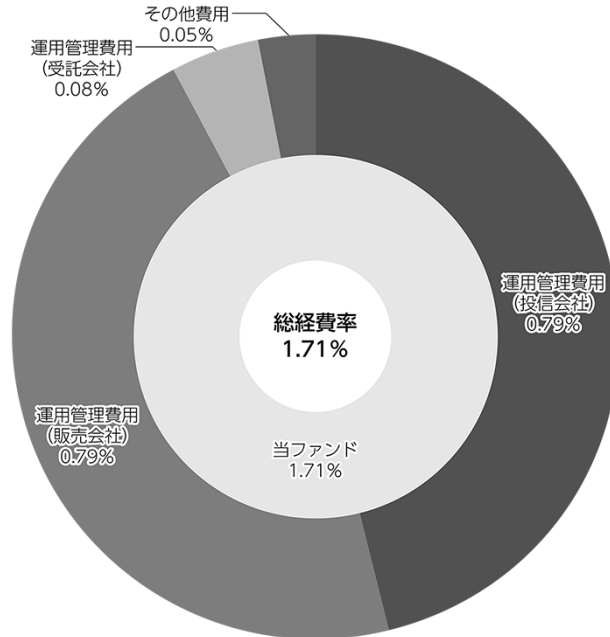
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月29日～2022年6月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 58	千円 58,162	千株 32	千円 49,070
	アメリカ	百株 1,629 (8)	千米ドル 15,591 (△ 8)	百株 1,352 (4)	千米ドル 12,375 (7)
外 国	カナダ	441	千カナダドル 3,710	421	千カナダドル 2,847
	イギリス	12,963 (422)	千英ポンド 2,171 (172)	6,415 (615)	千英ポンド 1,032 (259)
	スイス	151 (-)	千スイスフラン 418 (△ 15)	155	千スイスフラン 368
	スウェーデン	1,033	千スウェーデンクローナ 11,494	190	千スウェーデンクローナ 1,990
	ノルウェー	70	千ノルウェークローネ 1,414	-	千ノルウェークローネ -
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	50	874	36	722
	イタリア	356	85	188	36
	フランス	208	680	359	934
	オランダ	141	170	338	396
	スペイン	304	93	1,582	490
	オーストリア	34	132	25	71
	香港	5,213	千香港ドル 11,701	5,364	千香港ドル 6,018
	シンガポール	279	千シンガポールドル 929	221	千シンガポールドル 688
	インドネシア	7,990 (5,803)	千ルピア 3,661,246 (2,095,954)	13,612 (2,901)	千ルピア 8,866,825 (122,648)
	韓国	7	千ウォン 44,440	15	千ウォン 83,127
	台湾	- (368)	千新台幣ドル - (415)	300 (113)	千新台幣ドル 1,875 (-)
オーストラリア	71	千豪ドル 592	135	千豪ドル 1,168	
インド	81	千インドルピー 23,130	38	千インドルピー 8,391	

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 — (100)	千リアル — (—)	百株 92	千リアル 174
	南アフリカ	29	千ランド 5,447	509	千ランド 9,163

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年6月29日～2022年6月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,369,923千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,073,921千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月29日～2022年6月28日)

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 4	百万円 —	百万円 12

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2022年6月28日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円	
銀行業 (62.7%)				
三菱UFJフィナンシャル・グループ	141.7	158.5	117,416	
三井住友フィナンシャルグループ	18.5	18.5	76,294	
証券、商品先物取引業 (4.1%)				
野村ホールディングス	16.2	24.9	12,596	
保険業 (33.2%)				
第一生命ホールディングス	18.1	18.1	46,308	
東京海上ホールディングス	7	6.9	56,490	
合 計	株 数	株 数	金 額	株 数 < 比 率 >
	201	226	309,106	< 4.0% >
	5	5		

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALLSTATE CORP	44	45	567	76,932	保険
AMERICAN EXPRESS CO	59	42	606	82,103	消費者金融
AMERICAN INTL GROUP	93	62	321	43,611	保険
BANK OF AMERICA CORP	482	620	2,008	272,087	銀行
BANK OF NEWYORK MELLON CORP	—	65	279	37,919	資本市場
BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	93	99	2,756	373,404	各種金融サービス
BLACKROCK INC	7	16	1,019	138,063	資本市場
BLACKSTONE INC	81	76	743	100,771	資本市場
CME GROUP INC	28	26	544	73,774	資本市場
CITIGROUP	264	211	1,011	137,026	銀行
FIFTH THIRD BANCORP	115	131	460	62,349	銀行
GOLDMAN SACHS GROUP	24	14	438	59,372	資本市場
ICICI BANK LTD-SPON ADR	250	297	539	73,091	銀行
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	—	55	542	73,530	資本市場
JPMORGAN CHASE & CO	224	223	2,605	353,010	銀行
KKR & CO INC-A	—	28	135	18,386	資本市場
MSCI INC	9	9	386	52,403	資本市場
MARSH & MCLENNAN COS	68	76	1,207	163,641	保険
METLIFE INC	52	49	317	42,982	保険

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
MOODYS CORP	18	23	638	86,563	資本市場	
MORGAN STANLEY	98	69	534	72,391	資本市場	
NASDAQ INC	—	20	315	42,792	資本市場	
T ROWE PRICE GROUP INC	22	22	265	35,918	資本市場	
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	43	42	284	38,567	保険	
PROGRESSIVE CO	72	11	128	17,370	保険	
S&P GLOBAL INC	25	39	1,327	179,894	資本市場	
SCHWAB (CHARLES) CORP	125	197	1,263	171,213	資本市場	
SYNCHRONY FINANCIAL	110	69	203	27,530	消費者金融	
TRAVELERS COS INC/THE	71	55	936	126,823	保険	
TRUIST FINANCIAL CORP	125	175	853	115,569	銀行	
US BANCORP	122	140	661	89,620	銀行	
WELLS FARGO CO	416	412	1,658	224,714	銀行	
AON PLC	45	42	1,140	154,499	保険	
CHUBB LTD	62	68	1,324	179,416	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,254 30	3,535 34	28,028 —	3,797,351 <49.0%>	
(カナダ)			千カナダドル			
MANULIFE FINANCIAL CORP	406	338	747	78,778	保険	
NATIONAL BANK OF CANADA	108	122	1,028	108,355	銀行	
ROYAL BANK OF CANADA	151	169	2,115	222,841	銀行	
SUN LIFE FINANCIAL INC	126	126	744	78,392	保険	
TORONTO DOMINION BANK	178	234	1,989	209,505	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	970 5	990 5	6,626 —	697,873 <9.0%>	
(イギリス)			千英ポンド			
AVIVA PLC	649	—	—	—	保険	
STANDARD CHARTERED PLC	477	711	430	71,623	銀行	
HSBC HOLDINGS PLC	1,061	1,552	835	138,944	銀行	
PRUDENTIAL PLC	154	175	176	29,400	保険	
LLOYDS BANKING GROUP PLC	10,843	16,648	721	119,842	銀行	
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP PLC	31	99	762	126,810	資本市場	
AVIVA PLC	—	386	159	26,475	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,218 6	19,572 6	3,087 —	513,096 <6.6%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ZURICH INSURANCE GROUP AG	12	13	570	80,834	保険	
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	235	284	163	23,177	資本市場	
JULIUS BAER GROUP LTD	20	37	171	24,359	資本市場	
UBS GROUP AG	347	275	445	63,071	資本市場	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	615 4	611 4	1,351 —	191,443 <2.5%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN AB	341	760	7,855	105,338	銀行	
NORDEA BANK ABP	—	424	3,996	53,594	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	341 1	1,185 2	11,851 —	158,932 <2.1%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ			
DNB BANK ASA	—	70	1,255	17,392	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	70 1	1,255 —	17,392 <0.2%>	

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株		千ユーロ	千円	
ALLIANZ SE-REG	52	38	696	99,721	保険	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	13	15	336	48,130	保険	
DEUTSCHE BOERSE AG	12	37	602	86,301	資本市場	
小計	株数・金額	78	91	1,634	234,152	
	銘柄数<比率>	3	3	-	<3.0%>	
(ユーロ…イタリア)						
INTESA SANPAOLO	1,499	1,667	315	45,216	銀行	
小計	株数・金額	1,499	1,667	315	45,216	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.6%>	
(ユーロ…フランス)						
SOCIETE GENERALE	173	185	420	60,155	銀行	
AXA SA	426	242	534	76,564	保険	
BNP PARIBAS	91	112	539	77,216	銀行	
小計	株数・金額	692	540	1,493	213,935	
	銘柄数<比率>	3	3	-	<2.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
ING GROEP NV	692	496	488	69,895	銀行	
小計	株数・金額	692	496	488	69,895	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.9%>	
(ユーロ…スペイン)						
BANCO SANTANDER SA	1,277	-	-	-	銀行	
小計	株数・金額	1,277	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	-	<-%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ERSTE GROUP BANK AG	146	155	405	58,071	銀行	
小計	株数・金額	146	155	405	58,071	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.7%>	
ユーロ計	株数・金額	4,386	2,952	4,337	621,271	
	銘柄数<比率>	10	9	-	<8.0%>	
(香港)				千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LTD	64	66	2,641	45,615	資本市場	
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	1,200	1,185	3,726	64,362	銀行	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	815	1,505	8,187	141,392	保険	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	12,010	11,030	6,187	106,863	銀行	
IND & COMM BK OF CHINA-H	11,330	11,300	5,152	88,988	銀行	
ATA GROUP LTD	892	1,074	8,898	153,670	保険	
小計	株数・金額	26,311	26,160	34,794	600,893	
	銘柄数<比率>	6	6	-	<7.8%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
DBS GROUP HLDGS	345	403	1,217	119,043	銀行	
小計	株数・金額	345	403	1,217	119,043	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.5%>	
(インドネシア)				千ルピア		
BANK MANDIRI	9,776	-	-	-	銀行	
BANK RAKYAT INDONESIA	11,615	18,670	7,991,153	73,518	銀行	
小計	株数・金額	21,391	18,670	7,991,153	73,518	
	銘柄数<比率>	2	1	-	<0.9%>	
(韓国)				千ウォン		
KB FINANCIAL GROUP INC	101	94	460,295	48,561	銀行	
小計	株数・金額	101	94	460,295	48,561	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.6%>	

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

銘柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等	
		株 数	株 数		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額
(台湾)		百株	百株	千新台湾ドル	千円
FUBON FINANCIAL HOLDING CO LTD		1,850	1,805	11,176	51,116
小 計		1,850	1,805	11,176	51,116
		銘柄数<比率>	1	1	<0.7%>
(オーストラリア)				千豪ドル	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA		167	104	983	92,253
NATIONAL AUSTRALIA BANK		219	215	601	56,456
MACQUARIE GROUP LIMITED		49	53	881	82,676
小 計		436	373	2,467	231,386
		銘柄数<比率>	3	3	<3.0%>
(インド)				千インドルピー	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		193	236	51,997	90,475
小 計		193	236	51,997	90,475
		銘柄数<比率>	1	1	<1.2%>
(ブラジル)				千レアル	
BANCO BRADESCO SA - PREF		1,007	1,016	1,846	47,760
小 計		1,007	1,016	1,846	47,760
		銘柄数<比率>	1	1	<0.6%>
(南アフリカ)				千ランド	
SANLAM LIMITED		480	—	—	—
小 計		480	—	—	—
		銘柄数<比率>	1	—	<—%>
合 計		74,902	77,678	—	7,260,119
		銘柄数<比率>	73	76	<93.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2022年6月28日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
株式	千円 7,569,226	% 94.3
コール・ローン等、その他	459,208	5.7
投資信託財産総額	8,028,434	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（7,399,932千円）の投資信託財産総額（8,028,434千円）に対する比率は92.2%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=135.48円、1カナダドル=105.32円、1英ポンド=166.21円、1スイスフラン=141.70円、1スウェーデンクローナ=13.41円、1ノルウェークローネ=13.85円、1ユーロ=143.22円、1香港ドル=17.27円、1シンガポールドル=97.78円、1ルピア=0.0092円、1ウォン=0.1055円、1新台幣ドル=4.5737円、1豪ドル=93.79円、1インドルピー=1.74円、1レアル=25.86円、1ランド=8.55円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年6月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,028,434,986
コール・ローン等	408,489,781
株式(評価額)	7,569,226,123
未収入金	34,594,120
未取配当金	16,124,962
(B) 負債	277,046,833
未払収益分配金	200,598,522
未払解約金	259,424
未払信託報酬	76,036,612
未払利息	264
その他未払費用	152,011
(C) 純資産総額(A-B)	7,751,388,153
元本	3,933,304,370
次期繰越損益金	3,818,083,783
(D) 受益権総口数	3,933,304,370口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,707円

(注) 期首元本額は3,668,879,733円、期中追加設定元本額は2,544,696,732円、期中一部解約元本額は2,280,272,095円、1口当たり純資産額は1.9707円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額32,830,672円。

○損益の状況（2021年6月29日～2022年6月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	198,596,513
受取配当金	198,395,991
受取利息	65,406
その他収益金	140,449
支払利息	△ 5,333
(B) 有価証券売買損益	347,615,233
売買益	1,653,074,445
売買損	△1,305,459,212
(C) 信託報酬等	△ 141,119,493
(D) 当期損益金(A+B+C)	405,092,253
(E) 前期繰越損益金	348,729,368
(F) 追加信託差損益金	3,264,860,684
(配当等相当額)	(1,994,678,744)
(売買損益相当額)	(1,270,181,940)
(G) 計(D+E+F)	4,018,682,305
(H) 収益分配金	△ 200,598,522
次期繰越損益金(G+H)	3,818,083,783
追加信託差損益金	3,264,860,684
(配当等相当額)	(1,994,678,744)
(売買損益相当額)	(1,270,181,940)
分配準備積立金	553,223,099

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2021年6月29日～2022年6月28日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年6月29日～ 2022年6月28日
a. 配当等収益(経費控除後)	147,285,465円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	257,806,788円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,264,860,684円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	348,729,368円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,018,682,305円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	10,217円
g. 分配金	200,598,522円
h. 分配金(1万口当たり)	510円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	510円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。